



シリーズ《風景の光景》より・1970—80年

『空と海と、吹き抜ける風』

私にとって、山陰の風物は、他のどの土地のそれよりも美しいと思っているし、私の海や山は、季節のなかでいろいろな様相を示してくれて、それは誇らしく、素晴らしい世界となって、いつも私を魅了する——。 植田正治

2005 1/29 (sat.) — 4/17 (sun.)

SHOJI UEDA MUSEUM OF PHOTOGRAPHY